夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼印刷発行人 吉田甫

優秀なデザイン ネオンメーカーは 東京電飾 平市仲町電九四五

笛吹けど踊らず
滞納整理に音をあぐ平市

平市の台所をあずかる税務課では二千万円に達する未納税金を背負つて懸命の滞納整理に当つているが、笛吹けども一向に踊り出さぬ未納族にトント気勢上らず、さりとて強硬手段に訴えればいたずらに買手もないような差押品の山が積るだけとあつて、市民から見ればコワイおつさんの税務課猛者連もこのところすつかり業を煮やしている、おまけに今回の地方税法改正により仕事が復雑化し正に泣き面に蜂、かくなる上は市民の協力あるのみと納税組合その他による市税完納協力方を呼びかけている。

総額で二千万圓
納税組合の結成を奨励

現在二十九年度に繰越される市税の滞納額は一千七百余万円で二千万円に近い莫大な額に達し、五月中旬に予定されている差押品公売は四百件を上廻る公売件数を数えている。

税務課ではこれら滞納一掃を期して課員を総動員して整理に当る一方、納税組合結成による市民の完納協力を呼びかけているが、例年の事ながらこれ以上の線からはトントはかどらない。

二十八年度に於ける主なる市税別徴収率は

▽市民税八十七、二%▽固定資産税八十一、四%▽自転車税八十八、七%▽電気ガス税百%▽犬税八十三%となり固定資産税が特に不調を示している。

市税徴収率は 五市中随一

廿八年度に於ける県下旧五市の市税徴収率から見ると平市は八〇、六%で最高の率を示しているあたり、納税意慾は県下一とも考えられるのだが、滞納、赤字、滞納、赤字で追われなければならないわけは、市の台所もこの辺から探究を要するようだ。

二十八年度県下旧五市の徴収率は次の通り

▼平市八〇、六%▼福島七六、三%▼郡山六六、三%▼白河五七、五%▼若松七四、五%。

内郷公民館
部落主任会議

内郷町公民館では二十七日午後一時から同館に町内各部落主任が集り、今年初の主任会議を開き、部落館行事のあり方などの説明後、同館運営審議委員会の各部正副部長の報告があり。

地域に即したものをとつて各部落館の行事を催すこと、各部落館で共通した行事は合同で開催することなどの要望事項があり散会した、各部落館の行事のあり方は、生活改善、保健衛生の知識普及、青少年の保護指導、ナトコ映写、部落懇談会、見学の計画化、趣味の会、レクリエーションなどの行事を多くもち適切な教養ヶ化向上に寄与したいことを力説された。

労働者の祭典
盛大に行われるメーデー

労働者のお祭りである、磐城地区の第二十五回統一メーデーは一日午前十時半を期して平市、磐城市ならびに植田町の三会場で例年通り賑かに挙行される。

平市の会場には常磐労組、古河好間、小田、隅田川、戸部など各炭砿労組をはじめ国鉄、電産全商工、日教組、自労組の組合員ら約一万三千名の参加が予定されている、それぞれ華かに飾りつけた花自動車を先頭にプラカード、音楽隊を仕立てて、会場にあてられる平工高グラウンドに集合、ここで大会を開ら引続き、常磐ブラスバンドを先頭に市内デモ行進に移る、行進コースは既報ので駅前広場で散会することになつている。

なお磐城市方部は会場である日本水素工場グラウンドに、水素労組や小名浜港湾労組員など約三千名が参加予定され、また植田方部は植田小校グラウンドの会場に大昭三和、品川黒田など約一千五百名が参加して行われる、勿来方部は大日本勿来労組を中心に同鉱グラウンドに集合の後植田方部に合流する予定である。

前夜祭開く

メーデー前夜祭は各労組を中心に三十日行われるが、常磐労組では湯本支部は午後六時から自治会館でダンスパーテイを開くほか、内郷支部は浅野記念館で同時刻に〃三ツの歌〃や歌謡曲、手品などの演芸会を開き。

磐崎支部でも磐崎会館で映画と音楽の夕べを午後五時から催すまた鹿島支部は鹿島会館で同五時半からメーデークイズ大会を催し前夜を祝福する。

四倉方部
小学校修学旅行

四倉方部小学校第四支会（夏井、高久、豊間、草野、大浦、四倉、大野）の各小学校生徒八百六十三名は五月十三日、日帰りで東京方面に修学旅行。

内郷農委会

内郷町農業委員会（会長菅波郡次）では三十日午後一時から役場会議室で三十回定例委員会を開き、許可申請審議承認を求める件、その他について協議終つて。午後三時から家畜預託委員会を開き、二十九年度の受託者選考について協議した。

尼子橋近く完成

昨年十一月から平市加地和組の手で架替工事を行つていた、平市の旧せき、尼子橋は予定通り五月十日に完成することとなつた。

こんどの橋は長さ四十米で旧橋の約半分の長さだが、昔の面影を残そうと改修には特に細かな注意が払われた。

湯本婦人会
年間行事決る

常磐市湯本婦人会では二十七日午後一時から公民館で常任委員会を開き、

年間行事並びに資金造成について打合せした結果、次の通り決定した。

▼年間行事（五月）放送局、裁判所見学、（六月）栄養衛生の講演会、（七月）市会傍聴、夏季大学、（八月）悠々荘、小名浜等へ海水浴遠足（九月）勿来の美術館見学、（十月）敬老会、演芸発表会（十一月）料理の講習会、（十二月）料理コンクール（各分会自慢料理発表会）、（一月）市会傍聴（二月）運営発表会、（三月）養老院、ローア学園等の研修▼資金造成行事映画鑑賞、芝居鑑賞、洋裁講習など。

なお同会は市制祝賀、託児所設置には全面的な協力をすることを申合せした。

四倉セメント
相撲大会

磐城セメント四倉工場では二十九日場内にある豊川稲荷神社の祭典とあつて、工場内広場で弓道、相撲大会並に昼、夜二回「山の音」とニュース映画等を盛大に催した。

農業労務者出発

群馬県大宮市の農繁期農業労務者第一次五十名の出発は五月十日午前十一時上り上野行と決まつた。

この労務者は一日男三百円、女二百八十円のほか一日奨励金四十円で一ケ月から三ケ月、体一つで行けばよい、このほか静岡方面の農業労務者も近く出発するが、当地から行つた労務者は働くと言われて評判がよくなかにはむこや嫁になつて帰つて来ない者もあるという。

種モミ消毒を要望
農改課から農家に警告

いよいよ苗代期が近ずいて、水稲種まきの時期に入つたので石城地方事務所農改課では種モミは消毒するようにと農家に呼びかけている。同課では、

「口をすつぱくしてモミの消毒の大切な事を説明しているのですが、例年各部落とも消毒をやらない農家が三分の一はある」と嘆いている、同課では各町村に対し消毒用のウスプルンを配布しているから、町村役場に申出るよう望んでいる。

磐城市選挙名簿

磐城市選挙管理委員会では今回の選挙名簿を三十日より四日まで縦覧中であるが、六日までに異議の決定、七日に確定するので有権者は注意され度いと要望している。

小名浜高校
PTA総会開く

県立小名浜高等学校（校長大竹貞次氏）では五月一日午後一時より左記要項でPTA総会開く。

▽二十八年度才入、才出決算報告▽二十九年度才入、才出予算審議▽学校評価について予算案▽役員改選。

四百年の杉競売

勿来町国魂神社々務所では同境内にある、樹齢四百年杉目通し一丈二尺二本（百五十石）採木の競売入札を五月八日行う。

小名浜ス訪神社
氏子総代会

磐城市小名浜諏訪神社では三十日午前九時より社務所に於て左記要項により、氏子総代会を開いた。

二十八年度神社維持費決算報告二十九年度維持費予算案審議、後五日の祭礼等について協議した。

植田婦人会

植田町婦人会（会長古川クラ女史）では五月一日午前十時より小学校講堂で定期総会を開き

▼二十八年度決算報告及反省▼二十九年度予算、事業計画審議後役員改選を行い、レクリエーションを行う。

大繁昌の
湯本公衆浴場

昨年十二月完成、市民から喜ばれている常磐市区営公衆浴場「玉の湯」は、その後同浴場に入浴すると神経痛がよくなると言うことから地元民はもちろん、隣接の平、磐城市を始め遠くは茨城県の方からも入浴者が押しかけ一日平均の入浴者七百名を越える盛況を示しているので、同財産区では湯本温泉普及宣伝のためにも更に第三次工事として休そく所などを増築して対処することになつた。

平郵趣会
新役員を決定

平郵趣会（趣味の切手）では廿四日午後二時から平郵便局内で総会を開き役員改選を行い次の通り決定した。

▽顧問、諸橋元三郎、水野亀太郎、馬目誠、勝呂幸雄▽会長、石井秀雄▽副、内藤武雄、松崎栄一（兼会計）▽幹事、佐藤巌、藤田孝吾、菊田清隆、田辺孝平鈴木勢一、里見孝弘、

スガタ靴支店
平信販指定商チケット
平市二丁目

好調の競輪
四千余万売上げ

最終日の四レースに叩いた鐘がわざわいして十二万余円のもうけをアツと言う間にフイにすると言うミスをやらかした四月平競輪は一日に一万円台の穴が三回も飛び出すと言う久し振りの荒れ方に売上げも予想外に好調、六日間の総売上げは四千八十二万五千四百円にした。

天気予報

明日＝北後南よりの風曇り時々所により一時小雨。
海上＝やゝ風波が高く漁船は御注意下さい。

秋田犬界の王者
日本一の…………
龍王號の直子
◎生後二十五日 ◎牡二匹 ◎牝三匹
御希望の方に分譲致します
姓名在社

石炭は常磐炭礦
夏向に煙突掃除のいらない
煙の少ない火力の強い…徳用石炭
電話三七番へ
一俵より御届けいたします
平市田町
常磐炭礦販賣KK

創業五十周年記念
銘菓 平餅
御贈答、御土産には是非
◉地方発送承ります◉
御菓子司
松月堂
平市銀座街電話206番

良い食器…楽しい食事
国鉄御指定 専 の店
武田陶器店
タイルと衛生陶器
平市一丁目 電二二九

セイバンニュース NO66
目に青葉
山ほとゝぎす……
ソフトドーナッツ……
桜も去つて公園はツツジの盛りとなりました。祝祭日続きの今週は御家族連の楽しい行楽シーズンです。ポケットに、買物籠に、美麗な美味しい〃セロハン入ソフトドウナツツ〃をお持ち下さい。行楽のたのしさ百倍も増す事請合です。
……美味しいソフトドウナツツと…………
…………ピーナツツバター付営養パンを…………

◉今週の特売◉
自家製
砂糖パン…市価…六十円…五十円
チリパン…〃〃…六十円…五十円
▼特売品以外は一割引サービス券進呈
パンとオヤツの店 平製パン
平市鍛冶町 電二一、一二五七番

否認のまま送検
検察側厳たる態度表明

平地区署では昨廿九日午後二時、村議殺しの犯人武藤政見(三七)鈴木豊(三七)の親分井田清造(三二)を犯行否認のまゝ殺人容疑で地検平支部に身柄送検、松沢検事が取調べを開始した井田は松沢検事の拘留尋問に対しあくまで犯行を否認しているもようだが、身柄を検事拘留に切替えて事件はいよいよ本格的な取調べに入つた、

地検平支部高橋上席検事は、廿九日部落民とひざをつき合せてじつくり真実の訴えを聞き「絶対に仕返しなどはさせない、そのおそれがある場合は警備隊を特派しても保護する、ヤマの暴力一掃に皆んなで勇気を出して貰いたい」と今までに前例のない現地要請をし検察陣の強硬な態度を表明した。

注目すべき供述
服役中の子分重大自供

地検平支部松沢検事の調べに対し井田は「武藤らは富沢憲男（井田の本妻の弟）の友だちで、おれの子分ではない、おれの正式の子分は四人だけだ、殺人など命令した覚えはない」と共犯を否認していると言われ、口が固く取調べは難航の模様である。

一方凶行者鈴木豊は「凶行の朝矢内を殺すからと刃渡り四、五寸の短刀を渡された」と自供、また武藤は「犯行後、親分の家から自転車で逃走の際鈴木に短刀を渡した」と言つており、鈴木は「武藤から凶行後短刀を受けとつていない」とくい違つた供述をしている。

またさきに傷害事件で服役中の子分添田登一(三七)は平地区署の取調べに対し、

「ノリちゃん（富沢憲男）から好間の沢の縄張りをやるから、矢内をねむらしてくれないかと相談をうけた、刃物は買つてある、お前がやりたくなければ武藤にやらせると言い、清ちゃん（井田親分）の言うことだと思つてきいてくれと言われたが、いやなので別な傷害をやらかして刑務所に逃げて来た」と供述しているという。

短刃鑑識中

凶行に用いた短刃を渋川に捨てたという申立ては、どうやらウソらしく、廿七日に現場附近の竹ヤブから一振を発見された、これは武藤が犯行に使用したものかどうか目下県鑑識課に送付して鑑定中である。

動かぬ証言
証拠固め進む

現在までの事件の進展を拾つてみるとこうである。

▼武藤は直接短刃をもつて矢内を刺殺した。▼鈴木は短刃を持つて武藤と一緒に現場にいたが、刺したかどうか夢中で覚えていない。

▼凶行直後、労組員某が急を電話で連絡しようとしたら、ノリちやんと言うのに「貴様よけいなことをするな」とおどかされている。▼凶行の翌日、赤井だけで同村児童補導会係員二名が、暴漢数名に襲われ「矢内の意気のかかつている奴らは、みんなこうしてやる」と暴行を加えられた。▼さきに別の傷害暴行事件で服役中の井田の子分添田登一は別項のように富沢憲男（井田本妻弟）から「矢内をバラしてくれ」と相談を受けていた。

▼一ケ月程前に子分の一人一坊遠藤幸一(三五)は某所で「矢内を殺せと命令されたが、おれは昔の兄貴分の矢内は殺せないので小指をつめてあやまつた」と言つているという。

更に殺された矢内氏の妻の証言、母の証言、矢内氏の日記などから共同謀議は動かせないものとみられ、これらの証拠固めに全力をあげている。

村民とヒザを交え
検事が現地に出向き調査

地検平支部では、高橋上席検事が陣頭指揮で検事団を動員して暴力団狩りに全力注ぐ意向を表明、三十日午前十時から地検に佐藤平地区署長を招き、具体的問題について打合せを行つた。

地検では取りあえず一日から検事が好間村に赴き、部落民とヒザを交えて懇談して不良の罪状集収を行う、また平地区署で本部に鑑定を依頼していた短刃は竹林から発見されたものだけは事件に関係あるものと断定した模様である。

不正の疑い
添田の生活保護支給を調査

石城福祉事務所では好間村暴力団の一味として知られている同村北好間椎木平添田登一(三八)が不正生活保護を受けている疑いで調べに乗り出した、添田はヒロポン患者で体が弱いと称して妻と二人で月二千三百円の保護を受けていたが保護を受けながらヒロポンを打つたりたま、平市内で恐喝を働いていたもようで平地区署に捕まり現在平拘置所に入つているが、村民の間からも悪いとしながら生活保護を受けているとかくの非難があつたもの。

老母が雑布寄贈

植田町字台町柴田酒店老母柴田ウメエ(七七)さんは此程同町小学校え自製雑布三百枚を寄贈し学校当局とPTAから感謝状が贈られた。此れについてウメエさんは

「四十年来産婆業をやつて来ました関係で、子供達を見ると孫とも、ひ孫ともなり、学校で子供達がボロ雑布で掃除をしているのを見て、思いついたままの行いで此度の表彰は感謝にたえない。皆様のお陰で幸い元気ですから、今後も感謝の意からもつづけたい」と。老眼鏡もかけずに雑布縫いながら元気で語つていた。

（写真は贈られた雑布によろこぶ子供達）

よい子らを表彰
内郷町少年愛護連盟で

少年犯罪の補導機関である内郷町愛護連盟では五月五日（子供の日）午後四時から役場会議室で同連盟加盟の町内各仲好会から各二名のヨイ子を選び優良会員として表彰し、優良バツチを贈呈する。なお同日理事会をかねて行い、同連盟の資金造成及び五月行事について協議する。

内郷子供の日

五月五日は「子供の日」この日から一週間は児童福祉週間として全国一せいに子供を祝福して各種行事が繰り展げられるが内郷町でも子供を祝福する目的で町内三十七部落館の仲好会を中心に演芸、ナトコ映画、慰安レクリエーションなどの各種行事が思い思いに繰り展げられることになつている。

打鐘係の更迭を
県自転車振興会に要望

鐘一つ叩き違いから大事なレースを中止させ、競輪ファンに不安を与えたばかりでなく開催者側の益金を一瞬にしてフイにしてしまつた四月平競輪最終日四レース事件は、開催者側が逸早くレースの中止を宣言、同レース売上げ車券四十九万八百円の金額買渡しの処置を構じて陳謝したので大事に至らなかつたが。

平競輪に於ける打鐘違いは今回で二度目でもあり、レースの万全とファンの不安を一掃、不測の事態を未然に防止するためにも責任は明らかにすべきであるとの立場から開催者である平市当局では県自転車振興会に対して打鐘係の交替を要求、今後も打鐘係が同一人である場合は承認しないと申入れた。

これで二回
責任を追求さる

同日のレースは一千六百米の女子レースを一千二百米と感違して打鐘係＝県自振早坂忠三郎氏(五三)＝が一周早く鐘を叩えてしまつたことからレースを中止、車券は全額買もどしの処置を構じて一応ケリとなつたものだが。

同レースの中止によつて十二万三千余円の市の益金をフイにしたばかりでなく、更に選手賞金二万四千円その他の開催雑費一レース分が完全にムダ使いされたことになり、更に鐘一点の違いとは言いファンに与えた精神的な損害は甚大で、このような事態が強いては平競輪に一大汚点を残す事態に立ち入らぬではないと言う一応の不安を与えた点は建全なる平競輪の発展のためにも責任ある善処がとられなければならないと言われていたもの。

なお同レース中止によつて買渡された四十九万余円の金額は、その後の五、六レース等でほどんと倍額近い売上げ高を示しているので実質的な損益はほとんどないとも言われている。

水竹開催副委員長談

「打鐘係の責任処分と言うようなことはないが、誤鐘した係員を今後とも認めていることはファンの不信を買うもとであり、打鐘係自身も気まづいことでもあるので、交替してもらうよう県自転車振興会の方に申入れた係員の交替と言うことは行政処分とも考えられるが建全競輪のために止むを得ない、県自振の方で同一人を選任して来た場合は承認しないことになろう」。

老母が涙の訴え
遂に怒りの沈黙を破つた

暴力の街の犠牲となつて刺殺された村議矢内光氏(三五)の老母みどりさん(六三)はせがれが殺されて明日は初七日です、私は老先短かい身ですから、ヤツらに仕返しされてもかまわない、このままではくやしくてくやしくて黙つていられませんと前置きして、廿九日午後天皇誕生の日に自宅を訪ねた記者に左の如き驚くべき事実を勇敢に語つてくれた。

▼山神様のお祭りの日に光が殺されるという話を聞いたから気をつけなさいと教えてくれた人があつたので、よめと二人で渐く本人をとき伏せて福島の方へ旅行させた、十六日に発つて廿二日に帰つて来た。

▼光殺害の相談は井田親分のメカケの家でなされたらしくお祭りに矢内が殺されるという風説が盛んに立つた。

▼山神祭の晩に武藤と鈴木が訪ねて来て「矢内がいないか」とおびき出しに来たが、旅行させた留守だつたので「いない」とことわると、「いなくちゃ仕方がない」と帰つて行つた。

▼廿二日まで仕事を休んで廿三日から仕事に出たが、注意をしていたのに仕事に行く途中で殺されようとは思わなかつた。

▼よめの里子も光が殺されるというので駐在所に何回も保護してくれと願出ていたのに何んの手も打つてくれなかつたのがうらめしくて……

▼一ケ月程前に井田の子分の一坊（遠藤幸一）ともう一人（大内儀助）が来て、光を殺せと言われたが、自分はとても殺せないと親分の前で小指を切つてわびを入れて来た。そしてワラジをはくと言うのでせがれ可愛さに三千円ずつくれてやつた。

▼せがれが殺されたあと係員が急を知らせようとしたところ憲男（井田の本妻弟）がその人の脇腹に短刃をつきつけておどかしたということだ、ちゃんとあいつらは見張つていたのだ。

そして更に死んだせがれは帰つて来なくとも、この際炭砿が明るい住みよい街となるなら、私は命をかけて証人でもなんでも出てせがれの霊に報いたいと老の身に涙を一ぱいためて語つた

映画はひかり座

受験準備用 参考書 自修書 辞書・地図 全科 大魁文堂

割烹 潮月 平電一〇七三

銀行団親善野球

市銀行団親善野球大会は二十九日午前九時から市営球場で挙行、平信用金庫対福島相互の第一試合から開始、各試合の結果は次の通りで決勝は五月九日行われる。

福島相互⑩－０信用金庫
励業銀行⑫－２常陽銀行
東邦銀行⑬－０七十七銀行
大東相互７Ａ－２富士銀行

覚せい剤違反

平市中間町五六無職西村モト(四八)は二十九日午前十時四十分ころ五CC入れネオアゴチン二十二本を持つて市内五丁目釜屋商店前国道を歩いていたところを覚せい剤取締法違反現行犯で捕まつた。

菓子など盗難

三十日午前八時二十分ころ平市田町平銀興業KK堀江正敏さん(三七)方の店戸が破られキャラメルなど菓子六百八十百相当を盗まれた。

米一斗盗る

二十九日午前七時三十分ころ平市鎌田五九農業古沢興四吉さん(五七)方の留守中何者かが侵入炊事場に置いた米二斗、時価二千円相当を盗まれた。

食管違反者検挙

平鉄道公安室では二十九日午後一時三十四分常磐線平駅着上り上野行二二八列車に米二俵半を持つていた横浜市鶴見区本町五五無職金山春子こと余月南(三七)を食管法違反で検挙した。

一町目 質 田山

窃盗容疑で挙る

内郷町宮字釜根六五無職小田利雄(三二)は去る二十四日午後八時ころ戸部炭砿ずりまき場から矢玄車一ケ時価二千七百五十円相当を窃取した疑いで二十八日内郷地区署に検挙された。

内郷に赤痢

内郷町高坂字立野採炭夫吉田孝一さんの妹洋子ちゃん(二)は二十九日真性赤痢でかくりされた。

湯本礦に保菌者多數発見

去る二十六日常磐炭砿湯本鉱東寮生の定期検便で十七名の健康赤痢保菌者が発生、最近とみに増加の一途をたどつているので、徹底的な防疫を期して来る五月八日同鉱住宅の一斉衛生掃除を実施することになつた。

猪狩法律事務所
弁護士 猪狩一
平市駅前大通り三延ビル（三階） 電一、〇一七番

看護婦 家政婦の
○用命は……電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦斡旋所
尚派出多忙会員募集

御用命は……

◆文化大講演會◆
◎来聴歓迎 ◎聴講無料◎
講師
東京早大教授
ジッヤクブリンクリー先生
とき…5月4日午後7時
ところ…平市公会堂本館
主催 平市佛教同志會
後援 平市役所 石城 平市両連合遺族会 平市連合青年会 平市婦人団体連結協議会 福県県仏教会 福島県石城仏教会

春の新柄・純毛服地
紳士婦人服・学生服
学童服スプリングコート
鈴木勘氏商店
第一 平一丁目 電1、638 第二 平和通り 電732